

エゾシカカフェ店主敬白

VOL.33 2011/2/11

こんにちは、エゾシカカフェ店主の石崎です。

エゾシカカフェは、そのまま名前の通り、エゾシカ料理をご提供するカフェですが、本当のコンセプトは、「エゾシカ好きのオーラをあてて、エゾシカ大好きにさせる」ことにあります。

店主敬白も、皆さんにエゾシカのことをもっと知ってもらい、しかも大好きになってもらうためのものです。肩肘張らず、軽い気持ちで読んでみるしかない？

コードネーム『白糠の夜明け』作戦

エゾシカニュースに詳しい人（そんな人いるのか？）は知っているかもしれませんが、昨日が、コードネーム「白糠の夜明け」作戦最終日でした。この作戦は、陸自第5旅団第27普通科連隊（釧路管内釧路町）と、北海道猟友会白糠郡支部、道職員、総勢120人のチームで実行されました。作戦の概要は、連隊がヘリでエゾシカを追いかけ、地上のハンターが待ち構えて撃つ！というもので、計画では、3日間で100頭のエゾシカを駆除するつもりでした。

※ ヘリからゴルゴ13みたいにスナイパーが撃つ！ → NG

※ マシンガンで一斉射撃、大量撲殺 → NG



0→3→25頭 3日間でちゃんと進化してますから～

エゾシカのことを良く知らないのと、なかなかエゾシカの行動は読めません。また、今までヘリでエゾシカを追いかけたなんていう事例もありません。この『白糠の夜明け』作戦は、初めて連隊がエゾシカ駆除に協力したこともあり、世間の注目度は高く、また『自衛隊、もっと他にやることあるやろ！』といった声も上がっていました。これで、成果が低かったらえらいことになりますので、現場のフレッシャーも大変だったと思います。結果、1日目0頭、2日目3頭、3日目25頭、合計28頭のエゾシカを駆除できたそうです。この28頭を多いと見るか、少ないと見るかは人それぞれですが、店主は大成果！パチパチパチ！！すばらしい。と考えています。おそらく、初日から徐々に、どうすればエゾシカが目標地点に集まるのか？どういったフォーメーションを組めば上手くいくのか、、、といった知見がたまっていったことでしょう。いや、これは次もやるべきです。野生動物相手に机の上で考えても無駄です。現地でも試行錯誤するしか方法はありません。がんばれ！自衛隊！！

